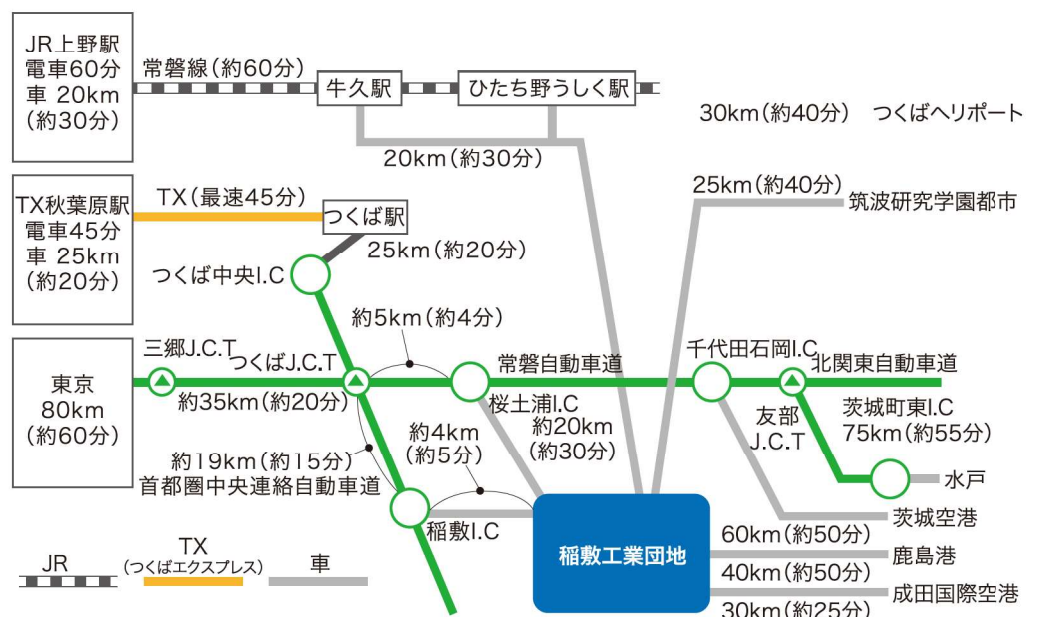


【稲敷工業団地】のご案内

都心から50km圏。
つくば、成田国際空港、鹿島港にも近接。

稲敷工業団地は、交通アクセスに優れており、筑波研究学園都市、成田国際空港、鹿島港を結ぶ三角エリアのほぼ中心に位置しております。隣接する首都圏中央連絡自動車道(圏央道)が2015年6月に東関東自動車道と接続し、研究集積エリア、国際空港、重要港湾へのアクセスはますます便利となりました。



■首都圏中央連絡自動車道



圏央道は都心から約40km～60kmの位置にある横浜、八王子、川越、つくば(研究学園都市)、成田などの中枢都市を環状に結びます。2024年度には、全線4車線化を予定しています。

■つくばエクスプレス(TX)



2005年(平成17年)8月24日開業、東京とつくばを最速45分で結ぶ高速鉄道です。経済的・文化的にも多大な波及効果をもたらしています。

■成田国際空港

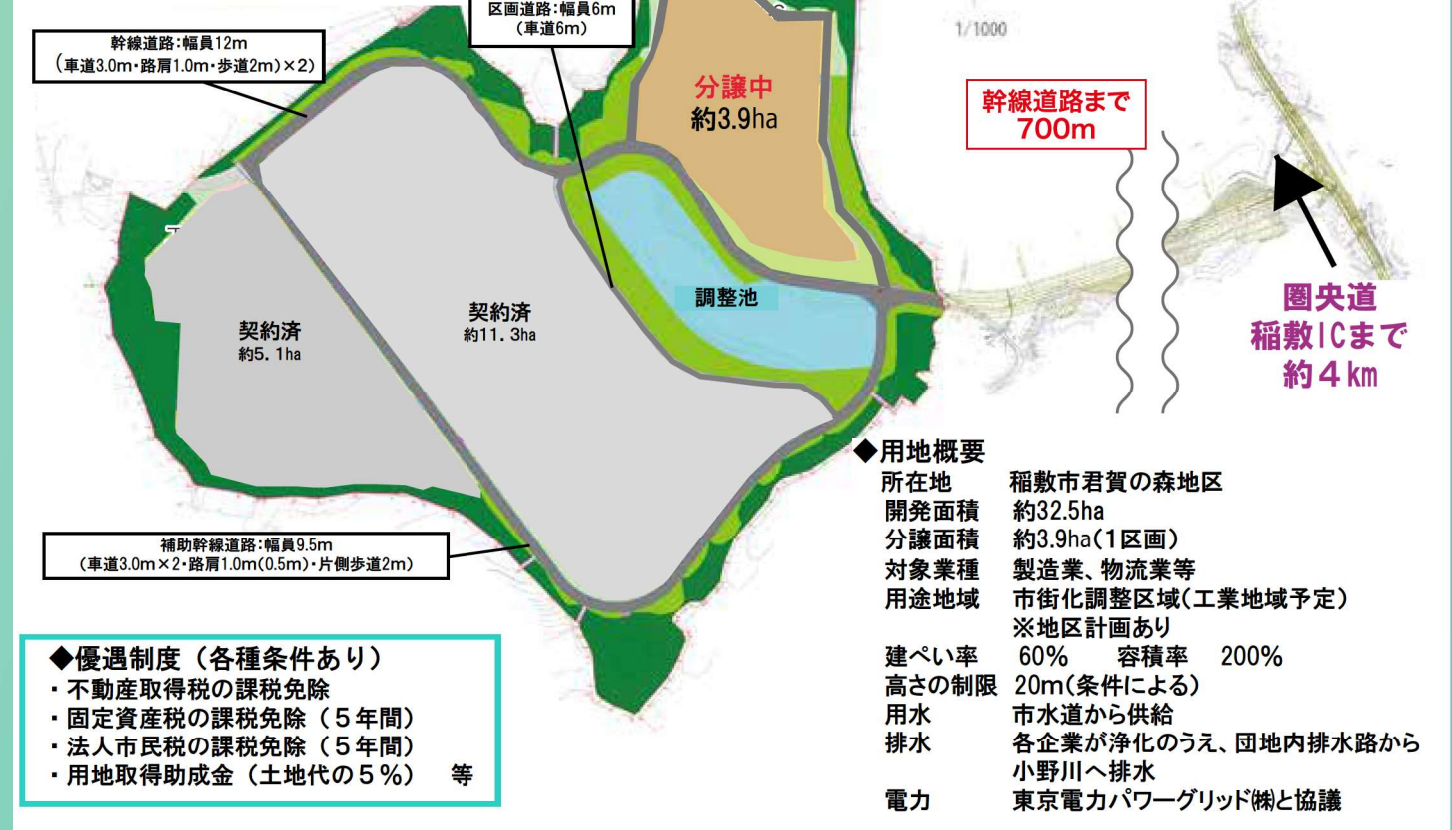


世界へ飛び立つ国際空港。今後は第3滑走路の整備が予定されていることから、更なる機能強化が図れます。

土地利用計画図

◆分譲区画:約3.9ha

(工場用地:約3.5ha・緑地等:0.4ha)
※区画分割応相談



◆分譲価格
30,000円/㎡～(99,000円/坪～)
※令和2年5月29日 開発許可取得
※稲敷工業団地は、市内でも高台に位置していることから、水害リスクの可能性が低いエリアです。

◆用地概要
所在地 稲敷市君賀の森地区
開発面積 約32.5ha
分譲面積 約3.9ha(1区画)
対象業種 製造業、物流業等
用途地域 市街化調整区域(工業地域予定)
※地区計画あり
建ぺい率 60% 容積率 200%
高さの制限 20m(条件による)
用水 市水道から供給
排水 各企業が浄化のうえ、団地内排水路から小野川へ排水
電力 東京電力パワーグリッド㈱と協議

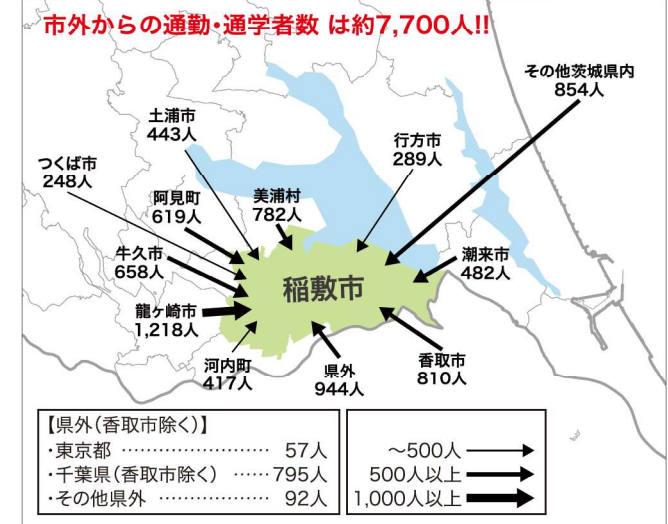
稲敷市の立地環境

稲敷市は既に6つの工業団地が立地し、市内外、県外の多くの方々より通勤いただいております。

■稲敷市内の工業団地



■稲敷市への通勤・通学動向



	流入		
	総数	通勤者	通学者
稲敷市内	10,808人	10,346人	462人
県内	6,010人	5,737人	273人
県外	1,754人	1,728人	26人

資料:平成27年国勢調査